

22

編集したデバイスのデータを 戻したい！

22.1	編集したデータを接続機器に戻してみよう！	22-2
22.2	設定ガイド	22-4

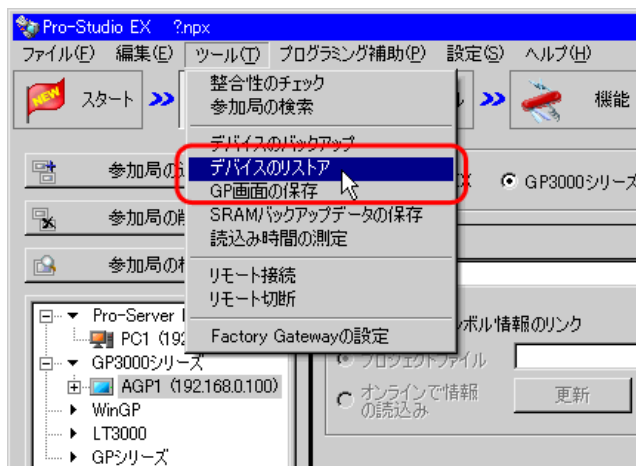
22.1 編集したデータを接続機器に戻してみよう！

編集したデバイスデータを、元のデバイスに戻すことができます。(リストア)

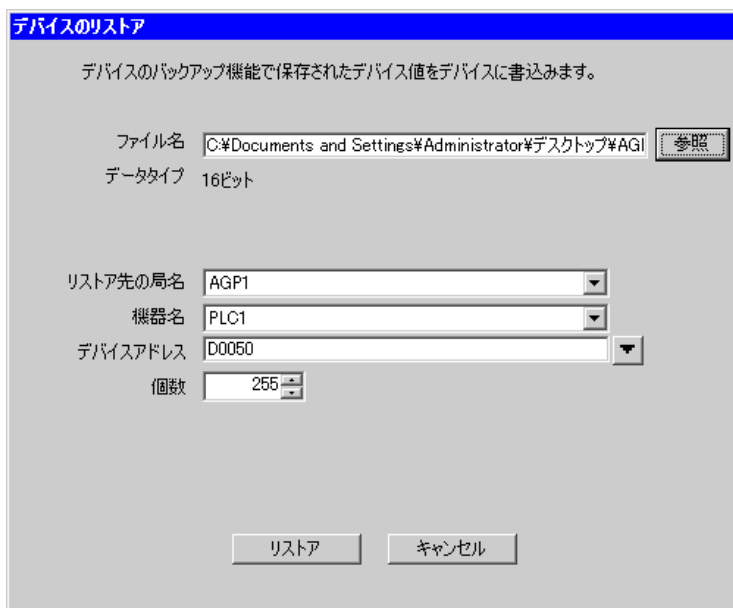
MEMO

- ・ リストアは、連続したデバイスデータが対象となります。
- ・ デバイスデータのバックアップについては、前項の「第 21 章 現状のデバイスのデータを編集したい！」をご覧ください。

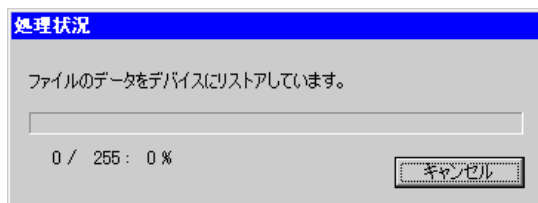
- 1 メニューバーの「ツール」から、「デバイスのリストア」をクリックします。



- 2 「デバイスのリストア」画面の各項目を設定し、「リストア」ボタンをクリックします。



「処理状況」画面が表示され、リストア処理の経過が表示されます。



- MEMO**
- ・「デバイスのリストア」画面で設定した内容が正しくない場合、以下のメッセージが表示されます。

メッセージの内容	対処方法
ビット型のシンボルはビット型以外のデータのリストアには指定できません。	[デバイスアドレス] にビット型のシンボルを設定している場合、ビット型以外のデータをリストアすることはできません。[デバイスアドレス] にビット型以外のシンボルを設定し直してから、リストアを実行してください。
ビット型以外のシンボルはビット型のデータのリストアには指定できません。	[デバイスアドレス] にビット型以外のシンボルを設定している場合、ビット型のデータをリストアすることはできません。[デバイスアドレス] にビット型のシンボルを設定し直してから、リストアを実行してください。
指定したファイルは不正です。	[ファイル名] に、旧バージョン (V4.0) の『Pro-Server』でビット型のデータをバックアップしたファイルを設定すると、リストアは実行できません。[ファイル名] に、別のファイルを設定し直してから、リストアを実行してください。

データが正常にリストアされると、「デバイスのリストアは正常に終了しました。」というメッセージが表示されます。

[OK] ボタンをクリックすると、処理を終了します。



22.2 設定ガイド

デバイスのリストア

デバイスのバックアップ機能で保存されたデバイス値をデバイスに書き込みます。

ファイル名

参照

データタイプ

リストア先の局名

機器名

デバイスアドレス

個数

1

リストア

キャンセル

設定項目	設定内容
ファイル名	デバイスデータがバックアップされているファイル名を設定します。 [参照] ボタンをクリックしてファイルを指定するか、直接入力します。

設定項目	設定内容																																
データタイプ	[ファイル名] で設定したデータファイルに対応したデータタイプが、下表のように表示されます。 <table><thead><tr><th>ファイル フォーマット</th><th>ビット長</th><th>書き込み形式</th><th>表示</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">バイナリ</td><td>1</td><td></td><td>ビット</td></tr><tr><td>16</td><td></td><td>16 ビット</td></tr><tr><td>32</td><td></td><td>32 ビット</td></tr><tr><td rowspan="7">CSV</td><td>1</td><td></td><td>ビット</td></tr><tr><td rowspan="3">16</td><td>符号なし 10 進</td><td>16 ビット 符号なし 10 進</td></tr><tr><td>符号あり 10 進</td><td>16 ビット 符号あり 10 進</td></tr><tr><td>16 進</td><td>16 ビット 16 進</td></tr><tr><td rowspan="3">32</td><td>符号なし 10 進</td><td>32 ビット 符号なし 10 進</td></tr><tr><td>符号あり 10 進</td><td>32 ビット 符号あり 10 進</td></tr><tr><td>16 進</td><td>32 ビット 16 進</td></tr></tbody></table>	ファイル フォーマット	ビット長	書き込み形式	表示	バイナリ	1		ビット	16		16 ビット	32		32 ビット	CSV	1		ビット	16	符号なし 10 進	16 ビット 符号なし 10 進	符号あり 10 進	16 ビット 符号あり 10 進	16 進	16 ビット 16 進	32	符号なし 10 進	32 ビット 符号なし 10 進	符号あり 10 進	32 ビット 符号あり 10 進	16 進	32 ビット 16 進
ファイル フォーマット	ビット長	書き込み形式	表示																														
バイナリ	1		ビット																														
	16		16 ビット																														
	32		32 ビット																														
CSV	1		ビット																														
	16	符号なし 10 進	16 ビット 符号なし 10 進																														
		符号あり 10 進	16 ビット 符号あり 10 進																														
		16 進	16 ビット 16 進																														
	32	符号なし 10 進	32 ビット 符号なし 10 進																														
		符号あり 10 進	32 ビット 符号あり 10 進																														
		16 進	32 ビット 16 進																														
リストア先の局名	リストア先の参加局を選択します。 MEMO リストには、ロード中のネットワークプロジェクトファイルに登録されている参加局が表示されます。																																
機器名	リストア先の接続機器を選択します。																																
デバイスアドレス	リストア先の先頭となるデバイスアドレス（またはシンボル）を入力します。初期状態では、[ファイル名] 設定時に、そのファイルに保存されている先頭アドレスが表示されています。																																
個数	リストアするデバイスの個数を入力します。 初期状態では、[ファイル名] 設定時に、そのファイルに保存されているデータの個数が表示されています。																																

